

学位プログラム科目群（構造エネルギー工学関連科目）

構造エネルギー工学関連科目（専門基礎科目）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OALF000	インターンシップ	3	1.0	1・2	通年	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	企業、官公庁の研究所、非営利団体などの現場における就労体験を通じて自らの能力涵養、適性の客観評価を図ると共に、将来の進路決定に役立てる。具体的には、各種情報技術が実務の中でどのように活用されているのかを知り、必要な情報技術・スキルを学び、また、自らの研究課題の社会における位置付けを確認する機会とする。開始前の相手方、学位プログラム（専攻）間の了解と終了後の報告書提出を単位取得の条件とする。	
OALF001	アカデミック・インターンシップ	3	1.0	1・2	通年	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	自らの研究力や知識創生能力の涵養、適性の客観的評価を図ると共に、将来の進路決定に役立てることを目的として、海外で開催される国際会議や国際ワークショップでの英語による研究発表等を推奨し、その報告書により活動を評価する。また、海外での交流・研究活動、海外研修プログラムなども同様に推奨し、その報告書により活動を評価する。	博士前期課程の学生に限る

構造エネルギー工学関連科目（専門科目）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OALF500	構造エネルギー工学前期特別演習I	2	2.0	1	通年	応談	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	1年次生を対象とし、構造エネルギー工学における全研究分野の概観を与える。また、学生各自が取り組んでいる研究のプレゼンテーションも行わせる。	
OALF501	構造エネルギー工学前期特別演習II	2	2.0	2	通年	応談	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	2年次生を対象とし、構造エネルギー工学における全研究分野の概観を整理し、各人が取り組んでいる研究の位置づけを行う。また、学生各自が取り組んでいる研究のプレゼンテーションも行わせる。	
OALF502	構造エネルギー工学前期特別研究I	3	4.0	1	通年	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	指導する大学院生に対し、構造エネルギー工学の研究テーマに関する基礎的な知識を教授すると共に、当該テーマに対する学生の研究を指導する。1年次生を対象とする。	
OALF503	構造エネルギー工学前期特別研究II	3	4.0	2	通年	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	指導する大学院生に対し、構造エネルギー工学の研究テーマに関する発展的な知識を教授すると共に、当該テーマに対する学生の研究を指導し修士論文の完成を目指す。2年次生を対象とする。	
OALF504	構造エネルギー工学前期特別演習Ia	2	1.0	1	春ABC	応談	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	1年次生を対象とし、構造エネルギー工学における全研究分野の概観を与える。また、学生各自が取り組んでいる研究のプレゼンテーションも行わせる。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。
OALF505	構造エネルギー工学前期特別演習Ib	2	1.0	1	秋ABC	応談	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	1年次生を対象とし、構造エネルギー工学における全研究分野の概観を与える。また、学生各自が取り組んでいる研究のプレゼンテーションも行わせる。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。
OALF506	構造エネルギー工学前期特別演習IIa	2	1.0	2	春ABC	応談	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	2年次生を対象とし、構造エネルギー工学における全研究分野の概観を整理し、各人が取り組んでいる研究の位置づけを行う。また、学生各自が取り組んでいる研究のプレゼンテーションも行わせる。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。
OALF507	構造エネルギー工学前期特別演習IIb	2	1.0	2	秋ABC	応談	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	2年次生を対象とし、構造エネルギー工学における全研究分野の概観を整理し、各人が取り組んでいる研究の位置づけを行う。また、学生各自が取り組んでいる研究のプレゼンテーションも行わせる。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。
OALF508	構造エネルギー工学前期特別研究Ia	3	2.0	1	春ABC	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	指導する大学院生に対し、構造エネルギー工学の研究テーマに関する基礎的な知識を教授すると共に、当該テーマに対する学生の研究を指導する。1年次生を対象とする。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。
OALF509	構造エネルギー工学前期特別研究Ib	3	2.0	1	秋ABC	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	指導する大学院生に対し、構造エネルギー工学の研究テーマに関する基礎的な知識を教授すると共に、当該テーマに対する学生の研究を指導する。1年次生を対象とする。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。
OALF510	構造エネルギー工学前期特別研究IIa	3	2.0	2	春ABC	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	指導する大学院生に対し、構造エネルギー工学の研究テーマに関する発展的な知識を教授すると共に、当該テーマに対する学生の研究を指導し修士論文の完成を目指す。2年次生を対象とする。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OALF511	構造エネルギー工学前期特別研究I1b	3	2.0	2	秋ABC	随時	構造エネルギー工学学位プログラム専任教員	指導する大学院生に対し、構造エネルギー工学の研究テーマに関する発展的な知識を教授すると共に、当該テーマに対する学生の研究を指導し修士論文の完成を目指す。2年次生を対象とする。	秋入学者および学位PLが認めた者のみ履修可。